

Numazu Fresh News

発信日:2015/5/28

出水期を前に狩野川洪水予報連絡会、静岡県東部圏域災害情報協議会及び沼津河川国道事務所水防連絡会を開催しました。
5月26日:沼津市市民文化センター

発信者:沼津河川国道事務所

出水期を前に、関係機関相互の情報共有及び災害時における連携の強化を目的として、狩野川洪水予報連絡会、静岡県東部圏域災害情報協議会及び沼津河川国道事務所水防連絡会の3会議を開催しました。会議には、静岡県東部の19市町をはじめ警察、静岡地方気象台等33機関94名が参加しました。



気象庁による「静岡県の気象災害と防災気象情報」の講演



昨年の台風18号では、函南町水防団が国交省の排水ポンプ車を使用して排水対応を実施しました。

参加機関からの情報提供(函南町)



水防連絡会での意見交換

<狩野川洪水予報連絡会の主な議題>

- ・狩野川で発令される洪水予報と水位の解説
- ・堤防の浸透侵食に関する監視の強化について
- ・タイムライン(防災行動計画)について

<静岡県東部圏域災害情報協議会の主な議題>

- ・リエゾン及びTEC-FORCEの活動について
- ・災害対策車両の派遣について
- ・災害時における防災情報の発信について
- ・関係機関からの情報共有

<沼津河川国道事務所水防連絡会の主な議題>

- ・狩野川における各観測所の水位相関について
- ・今年度の重要水防箇所・合同巡視について
- ・狩野川流域で実施される水防訓練について

出水期を前に水防関係者が一堂に集まり、水防に関する情報提供や意見交換をすることは、大変重要です。また、お互いを認識することで災害時の意思疎通に重要な効果を発揮するものと考えます。

記事の詳細については河川担当副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。